

令和5年度  
ブタへの安定セシウム給餌実験業務

一般競争入札  
入札説明書

令和5年10月  
福島県環境創造センター研究部

この入札説明書は、令和5年度ブタへの安定セシウム給餌実験業務委託について、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。）及び福島県財務規則（昭和39年福島県規則第17号。以下「財務規則」という。）に基づき、入札に参加する者（以下「入札者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を定めたものである。

## 1 発注者（契約権者）

福島県環境創造センター所長 青木 浩司

## 2 入札に付する事項

### （1）件名及び数量

令和5年度ブタへの安定セシウム給餌実験業務委託 一式

### （2）調達案件の仕様等

別紙仕様書のとおり

### （3）履行期間

契約締結の日から令和6年3月29日まで

## 3 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

施行令第167条の4第1項に定めるもののほか、施行令第167条の4第2項及び同条の5第1項の規定により下記の条件を併せて付することとする。

- （1）公告の日から入札の日までの間に福島県から入札参加資格制限措置を受けていない者であること。
- （2）会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立てをしている者若しくは申立てをなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による民事再生手続開始の申立てをしている者若しくは申立てがなされている者にあつては、当該手続開始の決定を受けた後に、この入札に参加することに支障がないと認められる者であること。
- （3）本業務を遂行するために必要なブタの飼育設備を有していること。

## 4 入札に参加する者に必要な資格の確認

- （1）入札に参加を希望する者は、3に掲げる必要な資格の確認を受けるため、次に示す書類を、令和5年10月4日（水）から令和5年10月16日（月）まで（土曜日・日曜日・祝日を除く。）の午前8時30分から午後5時15分までに、5（1）に掲げる場所に郵送又は持参により提出し、入札に参加する者に必要な資格の確認の申請をすること。ただし、郵送による場合は、配達証明とし、令和5年10月16日（月）午後5時15分まで必着とする。  
なお、期日までに申請を行わなかったときは、入札に参加する者に必要な資格が与えられないので注意すること。

このほか、必要に応じて入札参加資格を確認するための書類の提出又は聴取等を求めるこ

とがある。

ア 一般競争入札参加資格等確認申請書（様式1）

イ 会社概要（任意様式による）

ウ 3-（3）の要件を満たすことがわかる書類（様式任意）

エ 業務経歴書（様式1-1）

業務名を具体的に記載するとともに、それを証明する契約書及び仕様書の写し等も添付すること。

オ 主任技術者経歴書（様式任意による）

（注）返信用封筒として、表に申請者の住所及び商号又は名称を記載し、簡易書留料金を加えた所定の料金（434円）の切手を貼った長形3号封筒を提出すること。（郵送による提出の場合は同封すること。）

（2）資料作成等に要する費用は入札者の負担とし、いったん受領した書類は返却しない。

（3）入札参加資格審査結果については、一般競争入札参加資格確認通知書（様式2）により、令和5年10月20日（金）以降、入札者に対して通知する。

## 5 入札書の提出場所等

（1）入札に関する書類の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

郵便番号 963-7700

住所 福島県田村郡三春町深作10番2号  
福島県環境創造センター研究部

電話 0247-61-6139 FAX 0247-61-6119

電子メールアドレス kansou-kenkyuu@pref.fukushima.lg.jp

（2）入札説明書及び入札関連資料の配付期間

令和5年10月4日（水）から令和5年10月27日（金）まで（土曜・日曜・祝日を除く。）の午前8時30分から午後5時15分まで。

郵送による配付を希望する場合は、日本工業規格A列4番の大きさの用紙50枚が入る程度の大きさで、250円分の切手を貼ったあて先明記の返信用封筒を同封のうえ、5（1）に掲げる場所まで請求すること。

なお、福島県環境創造センターのホームページからダウンロードして入手することができる。

（3）入札及びその添付書類の提出期限及び提出場所

ア 郵送する場合

令和5年10月27日（金）午後5時15分 福島県環境創造センター研究部

イ 持参する場合

令和5年10月30日（月）13時30分

福島県環境創造センター本館連携研究室1

## 6 入札書の提出方法

- (1) 入札書は、指定の入札書（様式3）に必要とする事項を記載し、上記5（3）で指定する日時及び場所へ提出すること。
- (2) 入札書には、次の書類を添付しなければならない。
  - ア 一般競争入札参加資格確認通知書（様式2）の写し
  - イ 委任状（様式4） ※代理人が出席し、入札する場合
- (3) 入札書を郵便（書留郵便に限る。）により提出する場合は、二重封筒とし、入札書のみを中封筒に密封のうえ、当該中封筒及び外封筒に次のア及びイに掲げた事項を記載し、期限必着となるように郵送すること。
  - ア 氏名（法人にあっては、商号又は名称）
  - イ 〔10月30日開札「件名：令和5年度ブタへの安定セシウム給餌実験業務委託」の入札書在中〕なお、電報、電送その他の方法による入札は不可とする。
- (4) 入札書には、次の事項が記載されていなければならない。
  - ア 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
  - イ 入札者の住所、商号又は名称、代表者職・氏名の記載及び代表者の押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）をすること。
  - ウ 代理人をして入札する場合の入札書には、入札者の住所、商号又は名称及び代表者職・氏名のほかに、当該代理人であることの表示、当該代理人の氏名の記載及び押印をすること。なお、代理人は委任状（様式4）を持参すること。
- (5) 入札者又はその代理人は、本入札に際し、他の入札者の代理人になることができない。

## 7 入札保証金

福島県財務規則第248条第1項により納付する。但し同規則第249条第1項各号に該当する場合は免除する。

## 8 入札方法及び開札等

- (1) 入札及び開札は5（3）で指定する日時及び場所で行う。
- (2) 入札に先立ち、入札者は6（2）で指定する書類により確認を受けるものとする。
- (3) 開札は、入札執行事務に関係のない職員を立ち合わせて行うものとする。なお、入札者又はその代理人の立会いを妨げない。
- (4) 開札の結果、予定価格の範囲内の価格の入札がないときは、後日再度入札に付することができるものとし、詳細は別途入札者に通知する。なお、再度入札の回数は、原則として2回を限度とする。

- (5) 初回入札が無効（ただし、下記12（5）～（7）に該当する場合を除く。）となった者は、再度入札に参加できないものとする。
- (6) 開札に入札者又はその代理人が立ち会う場合には、次に掲げる物を持参すること。
  - ア 一般競争入札参加資格確認通知書（様式2）の写し
  - イ 委任状（様式4） ※代理人が立ち会う場合

## 9 入札者に要求される事項

4（1）に掲げる書類を提出し、一般競争入札参加資格確認通知書（様式2）により入札参加資格があると認められた者とする。また、入札者は、開札の前日までの間において提出した書類に関し、福島県知事から説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

## 10 入札心得

- (1) 入札者は、入札説明書、仕様書、入札公告等を熟知のうえ入札しなければならない。
- (2) 入札者は、郵送または所定の日時及び場所に本人が出席して入札書（様式3）を提出するものとするが、10の（3）に掲げる代理人をして入札させるときは、この限りでない。
- (3) 入札者は、代理人をして入札させるときは、その委任状（様式4）を持参させ、確認を受けなければならない。
- (4) 郵送により入札書（様式3）を提出する入札者は、指定の方法により、指定の日時及び場所へ確実に到着するよう提出しなければならない。
- (5) 入札者又は代理人は、本入札に際し、他の入札者の代理人になることができない。
- (6) 入札者は、次の各号のいずれかに該当する者を入札代理人にすることができない。
  - ア 契約の履行に当たり故意に業務を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
  - イ 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
  - ウ 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
  - エ 契約の適正な履行の確保又は給付の完了の確認をするための必要な監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
  - オ 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
  - カ 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を契約の履行に当たり代理人、支配人その他の使用人として使用した者
- (7) 開札場所には、入札者又はその代理人以外の者は入場できない。ただし、発注者が特にやむを得ない事情があると認めた場合は、付添人を認めることがある。
- (8) 開札開始時刻後においては、入札者又はその代理人は、開札場所に入場することができない。
- (9) 入札者又はその代理人は、入札書を一旦提出した後は、開札の前後を問わず書換え、引換え又は撤回をすることができない。

### 1.1 入札の取り止め等

入札者が連合（談合）し、又は不穩の行動をなす等の場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取り止めることがある。

### 1.2 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は無効とする。

- (1) この入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札
- (2) この入札説明書において示す入札に関する条件に違反した入札
- (3) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (4) 同一事項の入札について他人の代理人を兼ね、又は2人以上の代理人をした者の入札
- (5) 記名、押印を欠く入札
- (6) 金額を訂正した入札
- (7) 誤字・脱字等により意思表示が不明瞭である入札
- (8) 同一人が同一事項に対して2通以上の入札をし、その前後を判別することができない入札又は後発の入札
- (9) 明らかに談合によると認められる入札
- (10) その他、入札に関する条件又は県において特に指定した事項に違反した入札

### 1.3 落札者の決定方法

- (1) 財務規則の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札をした者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札書を提出した者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を定める。この場合において、当該入札者のうちくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。
- (3) 入札者がいないとき、又は再度入札を執行しても落札者がいない場合は、施行令第167条の2第1項第8号の規定により随意契約をすることができる。

### 1.4 契約保証金に関する事項

福島県財務規則第228条第1項により納付する。但し同規則第229条第1項各号に該当する場合は免除する。

### 1.5 契約書の作成

- (1) 契約書を作成する場合には、落札者は、発注者が交付する契約書（案）に住所・氏名その他必要な事項を記載し、これに記名押印し、関係書類を添えて落札決定の日から起算して10日以内に、これを契約権者に提出しなければならない。ただし、契約権者の書面による承諾を得たときは、この期間を延長することができる。

- (2) 契約の確定時期は、地方自治法第234条第5項の規定により両者が契約書に記名押印したときに確定するものとする。
- (3) 落札者が15(1)に規定する期間内に契約書等を提出しないときは、落札を取り消すことがある。

#### 1.6 契約条項

契約書(案)及び財務規則による。

#### 1.7 その他

- (1) 入札に参加を希望する者は、仕様書等について疑義がある場合において、一般競争入札仕様書等に関する質問書(様式5)により、説明を求めることができる。

質問書によるものは、一般競争入札仕様書等に関する回答書(様式6)を福島県環境創造センターホームページに掲載する。

受付期間 令和5年10月4日(水)から令和5年10月10日(火)まで

受付方法 郵送、ファクシミリ、電子メール又は持参

受付場所 5(1)に掲げる場所

回答予定日 令和5年10月12日(木)

- (2) 本入札説明書受領者は、本入札手続き以外の目的で次の行為を行ってはならない。

ア 本説明書の第三者への閲覧、貸与又は譲渡

イ 第三者への配付を目的とした本説明書の複写

ウ 第三者への本説明書複写物の配布

#### 1.8 当該調達契約に関する事務を担当する課

5(1)と同じ。